

琉球レボリューション

いんやくりお



琉球レボリューション

作詞：いんやく りお & Noriko 作曲/編曲：いんやく りお

あけもどろ 舟は 嘉例吉(かりゆし)の海へ
肝心(ちむぐくる) 世界(しけ)に 語やびら

太陽(ていーだ)に 照(てい)らさり
月(ちち)に 照(てい)らさり
ヒヤミカチ 起(う)きり 今(なま)どうやる

* Stand with us and speak out
Vamos con nosotros
Nossa ilha mais linda
We still have a dream today

御先祖(うやふあーふじ)よ
愛(かな)し 子孫(くわまが)よ
海に光る虹 渡る
わったー仲間(しんか)よ

神々の杜(もり)に 虹の海原(うなばら)に
生命(いのち)の種を 守りゆく

時代のうねりに 帆を揚げろ
真(まくとう)一そー
世界報(ゆがふう)なゆさ

*
まどろむ世界に 上(あが)い太陽(ていーだ)が
弥勒世(みるくゆ)を 告げる歌となる

あかつきに 舟は 幸いの海をゆく
まごころを 世界に 語ろうと

太陽に 照らされ
月に 照らされ
さあ 立ち上がり 時はきた

心をひとつに 思いを伝えよう [英語]
ともに 歩もう [スペイン語]
ぼくらの 最も美しい島 [ポルトガル語]
ぼくらは 夢を あきらめない [英語]

この世を見まもる 先人たちよ
生まれくる 愛しい人々よ
海に光る虹を 渡る
ぼくらの 仲間よ

神々の杜に 虹の海原に
生命の種を 守りゆく

時代のうねりに 帆を揚げろ
まことの道を 生きるなら
美しい世になるだろう

*
まどろむ世界に 朝日が昇り
豊かな世を告げる 予祝となる

*



珊瑚ぬ唄 (ウルマぬうた)

作詞/作曲：いんやく りお & Noriko 編曲：いんやく りお

沖縄(うちなー)や 珊瑚(ウルマ)ぬ唄やぐとう
月(ちち)に 三線笑とんどー
風(かじ)に 島酒(しまざき) 摆りていんどー
弁ヶ嶽(びんぬうたき) 唄とんどー
にふあ星(ぶし) 唄とんどー
御天加那志(うていんがなし) 唄とんどー

* 清(ちゅ)ら 沖縄(うちなー) いちまでいん
世果報(ゆがふう) 拝(うが)なびら
清(ちゅ)ら 沖縄(うちなー) いちまでいん
嘉例吉(かりゆし) 拝(うが)なびら

沖縄(うちなー)や 珊瑚(ウルマ)ぬ唄やぐとう
太陽(ていーだ)に シーサー 光(ひちゃ)とんどー
天(ていん)に 龍(るー)や 遊(あし)とんどー
ガジュマル 愛(かな)さんどー
キジムナー 愛(かな)さんどー

沖縄(うちなー)や 珊瑚(ウルマ)ぬ唄やぐとう
昨日(ちぬー)や 黒木(くるち)ぬ 夢(いみ)ぬ中
明日(あちゃー)や ザンぬ 夢(いみ)ぬ中
久志岳 唄やびら
うんじゅん わんにん 唄やびら
御天加那志(うていんがなし) 唄やびら

* 沖縄(うちなー)や 珊瑚(ウルマ)ぬ唄やぐとう
月(ちち)に 三線笑とんどー
風(かじ)に 島酒(しまざき) 摆りていんどー
ヤンバルクイナ 天(ていん)ぬ 舞い
光(ひちゃい)ぬ あや清(ちゅ)らさ

沖縄は珊瑚の歌だから
月の光に三線が笑っている
風に島酒が揺れている
弁ヶ嶽が歌っている
北極星が歌っている
神さまも歌っている

美しい沖縄がいつまでも
平和でありますように
美しい沖縄にいつまでも
幸せがありますように

沖縄は珊瑚の歌だから
太陽の下でシーサーが光っている
大空に龍が遊んでいる
ガジュマル 大好きだよ
キジムナー 大好きだよ

沖縄は珊瑚の歌だから
黒木は昨日を夢みている
ジュゴンは明日を夢みている
久志岳も歌いましょう
みんな一緒に歌いましょう
神さまも歌いましょう

沖縄は珊瑚の歌だから
月の下で三線が笑っている
風に島酒が揺れている
(飛べない)ヤンバルクイナが大空を舞う
なんて美しい光だろう



赤田首里殿内

沖縄民謡 編曲：いんやく りお

赤田首里殿内(あかたすんどうんち)
黄金灯籠(くがにどうーるー)下ぎてい
うりが明かがりば
弥勒(みるく)御迎(うんけ)え

道々ぬ巷(ちまた)
唄うたてい 遊(あし)ぶ
弥勒世(みるくゆ)ぬ 世果報(ゆがふう)
近くなたさ
弥勒世の昔(んかし)
くい戻(むどう)ち 今(なま)に
御万人(うまんちゅ)ぬ まじり
遊(あし)ぶ 嬉(うり)しや

赤田首里殿内に
黄金の灯籠を 掲げて
明かりが 灯つたら
弥勒さまを お迎えしよう

道のあちこちで
歌って 楽しむ
豊かで幸せな 世の中が
もうすぐ やってくるよ

美しい世の中が
また めぐりきて
だれもが 隔てなく 楽しむのは
なんて嬉しいことだろう

暁口説 KUGANI ver.

(あかちちくどうち)

作詞/作曲/編曲: いんやくりお

太陽(ていーだ)に 照いらさり
月(ちち)に 照いらさり
季節(しち) 巡(みぐ)てい
世界報(ゆがふう)なたさ

太陽(ていーだ)や 笑ゆん
月(ちち)や 笑ゆん
御万人(うまんちゅ) すりとてい
虹 架きやびら

* 暁(あかちち)でーびる 暁でーびる
ゆかる日 まさる日 歌い遊(あし)ばな
暁でーびる 暁でーびる
ゆかる日 まさる日 虹 架きやびら

今日(きゅ)ぬ誇(ふく)らしや
何(なう)にじやな譬(たてい)る
蓄(ついぶ)でい居(う)る花ぬ
露(ついゆ)ちやたぐとう

夜(ゆ)ぬ 明きて
太陽(ていーだ)ぬ 上がるまでいん
嘉例(かりー)ちきて ぐすーじさびら

かりゆしぬ島 ゆがふ島
御万人(うまんちゅ) すりとてい
虹 架きやびら

太陽に 照らされ
月に 照らされ
季節が 巡って
すばらしい世になったよ

太陽が 笑う
月が 笑う
みんな 一緒に
虹を 架けよう

朝がきたよ 朝がきたよ
この幸せな日に 楽しく歌おう
朝がきたよ 朝がきたよ
この幸せな日に 虹を架けよう

今日の喜びを
何に たとえようか
朝露を まとった蓄が
咲きほころぶ思ひだ (琉歌/読み)

夜が明けて
太陽が上がるまで
美しい世を お祝いしよう

幸せな島 豊かな島
みんな そろって
虹を 架けよう

*



<http://inyakurio.rederio.jp/>

© INYAKU RIO 2019 AgaiTida Record